

平成23年3月に発生した東日本大震災。今なお、多くの方々が困難な状況での生活を余儀なくされている中、九大ヨット部から東北大学ヨット部にヨットが寄贈されたとのニュースが届きました。



七大学ヨット部主将の皆さん

3月11日、7月開催の七大戦に向け東北大学のヨット部の皆さんが練習しているとき、東日本大震災が発

どれくらい悲しいかはよくわかる。七大戦では笑顔で再会し、互にいいレースをしたい」という九大

こうして迎えた七大戦当日。ヨット競技の会場には優勝を目指

九大ヨット部の思い、東北大学へ

生、ヨット部の皆さんは、瞬時に必死に避難したため、幸い全員無事でしたが、所有するヨットはすべて津波で流失してしまいました。

ヨット部の部員・OBの思いが一つになり、保有しているヨット4艇を寄贈することになり、5月の連休中に部員・OBが集まり、ヨットを整備しました。

そして、部員の皆さんが奔走した結果、東北大学への運送についても、愛知県で運送業を営む方が無償で引き受けてくださることになりました。

こうして九大ヨット部の思いが

す各大学のヨット部の面々が集い、競技が行われました。もちろん、そこには東北大学の皆さんの姿もありました。

3日間にわたり、波と風に挑んだ熱戦は幕を閉じました。日頃の練習の成果を存分に発揮し健闘した各大学のヨット部。そして、表彰式のフィナーレには、見事2年連続優勝を勝ち取り、優勝カップを掲げる九大ヨット部の姿がありました。

